



2014全日本ミドルボート選手権

- 開催場所 兵庫県洲本市 サントピアマリーナ
 開催日時 2014年7月19日(土)・20日(日)・21日(祝)
 主催団体 JSAF外洋内海(公益財団法人日本セーリング連盟 加盟団体)
 関西ミドルボートクラブ
 公認 公益財団法人 日本セーリング連盟 (承認番号H26-10)
 後援 日本IRCオーナーズ協会、和歌山県セーリング連盟
 関東ミドルボートオーナーズクラブ、東海ミドルボートクラブ
 協力 サントピアマリーナ(株)
 協賛 (株)イチサンゴイースト、AR2グループ、クワンタムジャパン、コオラウパシフィック、
 (募集中) 島精機カップ、ティーセーリングシステム、(株)ナイカイ、ノースセイルズジャパン、
 (株)ハリケーン、ホテルニューアワジグループ、マリンサービシーズ、 (50音順)

帆走指示書

1. 適用規則

- 1-1 セーリング競技規則(RRS)2013-2016に定義された規則を適用する。
 1-2 IRC規則2014を適用する。ただし、21.1.5(d)は適用しない。
 1-3 X-35 ワンデザインクラスに関しては「国際 X-35 ワンデザインクラス日本国内規定」を適用し、許可されている範囲においては X-35 クラスルールの制限が解除され、当該の IRC規則が適用される。
 1-4 JSAF外洋特別規定(JSAF-OSR)2014-2015および2014全日本ミドルボート選手権特別安全規定を適用する。(大会HPから入手可能)

2. 競技者への通告

- 2-1 競技者への通告は、レース本部前に設置された公式掲示板に掲示する。

3. 帆走指示書の変更

- 3-1 帆走指示書の変更は、それが発効する当日のレーススタート予定時間の1時間前までに掲示する。ただし、レース日程の変更は、発効する前日の20:00までに掲示する。

4. 陸上で発する信号

- 4-1 陸上で発する信号は、レース本部の屋上に掲揚する。
 4-2 回答旗が陸上で掲揚された場合、RRS レース信号「回答旗」中の「1分」を「60分以降」に置き換える。

5. 日程

5-1 レース日程

7月18日(金)	13:00~18:00	受付、体重測定	クラブハウス2階 会議室
	16:00~18:00	セイルインベントリーリスト追加受付	クラブハウス2階 会議室
7月19日(土)	07:00~10:00	体重測定	クラブハウス2階 会議室
	08:00~08:30	受付	クラブハウス2階 階段前
	08:30~09:30	艇長会議	クラブハウス2階 レストラン
	10:55	最初の予告信号、ラウンドブイレース	
	16:00~18:00	セイルインベントリーリスト追加受付	クラブハウス2階 階段前
	18:00~	ウエルカムパーティー受付	ホテル ニューアワジ本館
	18:30~	ウエルカムパーティー開始	ホテル ニューアワジ本館



7月20日(日)	07:00~08:00	乗員登録受付、体重測定	クラブハウス2階 階段前
	08:55	最初の予告信号、ラウンドブイレース	
	17:00~17:30	セイルイベントリーリスト追加受付	クラブハウス2階 階段前
	17:30~	オーナー、代表者会議	クラブハウス2階 会議室
	17:30~	ウエルカムフリーワンビアパーティ	クラブハウス2階 レストラン
7月21日(祝)	07:00~08:00	乗員登録受付、体重測定	クラブハウス2階 階段前
	08:55	最初の予告信号、ラウンドブイレース	
		14時以降に予告信号は発せられない。	
	16:00~(予定)	表彰式、フリーワンビアパーティ	クラブハウス2階 レストラン

5-2 シリーズのレース数は10レースとする。各日のレース数はレース委員長の裁量にゆだねられる、ただし、1日の最大レース数は4レースとする。

6. クラス旗

6-1 クラス旗は「旧NORCエンサイン旗」とする。



7. レース・エリア

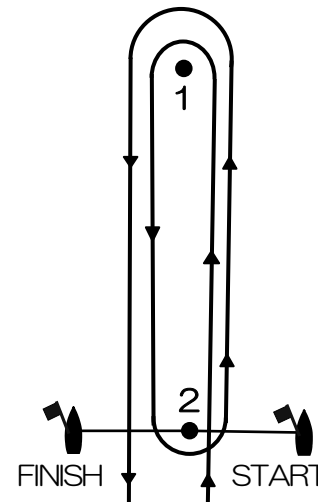
7-1 レース・エリアはサントピアマリーナから 凡そ5マイル以内にスタートラインを設定する。

8. コース

8-1 帆走するコースは図の通りである。
(スタート→1→2→1→フィニッシュ)

8-2 予告信号以前に、本部艇に最初のレグのおおよそのコンパス方位、距離を掲示する。

8-3 本部艇は「明光Ⅱ (YANMAR 28)」を使用する。



9. マーク

9-1 マーク 1、2 は 青色 の膨張式円筒形ブイを使用する。

9-2 本書の指示 11-1 に規定する新しいマークは 赤色 の膨張式円筒形ブイを使用する。

10. スタート

10-1 レースは RRS 26 を用い、AクラスとBクラススの同時スタートとする。

10-2 スタート・ラインは、スターボードの端にある本部艇上にオレンジ旗を掲揚しているポールと、ポートの端のスタート・マークのコースの側の間とする。

10-3 レースが間もなく始まることを艇に注意を喚起するために、予告信号の5分以前に音響1声とともにオレンジ旗を掲揚する。

10-4 スタート信号の「4分」より後にスタートする艇は、審問無しに「DNS」と記録される。
これは RRS A4 を変更している。

10-5 レース委員会はVHF無線72chで、リコール艇の艇名またはセイル番号を送信するように努める。送信できなかった、送信した艇の順序の後先、また受信することに失敗したとしても、救済要求の根拠にはならない。これは RRS 62. 1(a) を変更している。



1 1. コースの次のレグの変更

- 11-1 コースの次のレグを変更するために、レース委員会は、新しいマークを設置し、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。
- 11-2 コースの次のレグの変更は、次のマークへのおおよそのコンパス方位及び距離を掲示する。これは、RRS 33 を変更している。

1 2. フィニッシュ

- 12-1 フィニッシュ・ラインは、スターボードの端にある本部艇または運営艇上に青色旗を掲揚しているポールと、ポートの端のフィニッシュ・マークのコースの側の間とする。

1 3. タイム・リミット

- 13-1 先頭艇がコースを帆走して、フィニッシュ後 30 分以内にフィニッシュしない艇は、審問なしに「フィニッシュしなかった」と記録される。この項は、RRS 35 の A4 と A5 を変更している。

1 4. 抗議と救済要求

- 14-1 抗議しようとする艇は RRS 61.1 に加え以下を行わなければならない。
 - 14-1-1 フィニッシュ後直ちにレース運営艇に抗議する相手艇の船名またはセイル番号を伝える。
 - 14-1-2 フィニッシュできなかった場合は、できるだけ早い時期に運営艇かレース本部に抗議する相手艇の船名またはセイル番号を伝える。
- 14-2 抗議書は、JSAFルール委員会の Web サイトまたはレース本部で入手できる。抗議、救済要求および審問の再開の要求は、適切な時間内にレース本部に提出されなければならない。
- 14-3 抗議締切時間はその日の最終レースに最終艇がフィニッシュした後、90分とする。
- 14-4 当事者であるか、または証人として名前があげられている審問に関わっている競技者に通告するために、抗議締切時間後30分以内に通告を掲示する。(審問開始時間、場所)
- 14-5 プロテスト委員会、レース委員会による抗議の通告を RRS 61.1(b) に基づき伝えるために掲示する。
- 14-6 本書の指示16. から25. の違反は、艇による抗議の根拠とはならない。この項は、RRS 60.1(a) を変更している。これらの違反に対するペナルティー並びに RRS 41 及びクラス規則違反に対するペナルティーは、プロテスト委員会が決めた場合には、失格より軽減することができる。この指示に基づく裁量のペナルティーに対する得点の略語は、DPI である。
- 14-7 レースを行う最終日では、審問の再開の要求は、次の時間内に提出しなければならない。
 - 14-8-1 要求する当事者が前日に判決を通告された場合には、抗議締切時間内。
 - 14-8-2 要求する当事者がその当日に判決を通告された後30分以内。この項は、RRS 66 を変更している。
- 14-8 レースを行う最終日には、プロテスト委員会の判決に対する救済要求は、判決の通告から30分以内でなければならない。これは、RRS 62.2 を変更している。

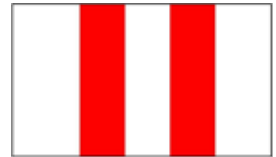
1 5. 得点

- 15-1 シリーズが成立するためには、2レース以上を完了することを必要とする。
- 15-2 順位は修正時間 (TCC×所要時間) を算出して決定する。少数点以下は四捨五入。
- 15-3 シリーズの得点は下記による。これは RRS A2 を変更している。
 - 15-3-1 レースの成立が 4レース以下 の場合、艇の得点は、レース得点の合計とする。
 - 15-3-2 レースの成立が 5レース以上 の場合、艇の得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。



16. レース艇の識別

- 16-1 レース艇はJSAFレース旗(白字に赤の縦線2本)を掲げなければならない。またレース委員会から渡される、クラス識別リボン(Aクラス:ピンク色リボン、Bクラス:グリーン色リボン)をその下に掲げなければならない。
- 16-2 これらの旗及びリボンはデッキ上1.5m以上の高さでバックステーに掲げなければならない。バックステーが2本ある場合には右舷側のバックステーに掲げる事。



17. 安全規定

- 17-1 参加艇は本シリーズに乗船する全乗組員をあらかじめ登録しなければならない。
- 17-2 出艇申告は所定の乗員名簿兼参加誓約書に必要事項を記入の上艇長が署名し、各レース日の最初の予告信号予定時刻 60分前までにレース本部に提出しなければならない。所定時間後の変更は減員のみ受け付ける。(提出済み名簿の訂正か新たな名簿の提出が必要)
- 17-3 帰着申告はその日の最後のレース終了後 90 分以内に、レース本部にて所定の帰着申告書に艇長が署名して帰着申告を行わなければならない。
- 17-4 スタートしない艇またはリタイアした艇は、その旨を本部艇またはレース本部に直ちに報告しなければならない。報告は艇長が行なわなければならない。第三者に伝言を託してはならない。(帰着申告要)
- 17-5 参加艇は熱中症対策として十分な飲料を搭載すること。(乗員 1 人 1 日当り 1 リットル以上を推奨する)

18. インスペクション

- 18-1 レース委員会は参加艇に対して、レース期間中、陸上海上を問わず随時インスペクションを行なうことがある。
- 18-2 インスペクションには艇の責任者の立会いを義務とする。

19. 運営艇

- 19-1 本部艇、運営艇には、OFFICIAL旗(白地にOFFICIALの文字記載)を掲揚する。

20. 支援艇

- 20-1 支援艇は識別旗を掲揚しなければならない。
- 20-2 支援艇は支援するレース艇の艇名を明確にし、支援艇の艇種、識別旗及び艇名を事前にレース委員会に書面にて申告しなければならない。
- 20-3 但し、実行委員会として支援艇を受け入れる係留場所の手配はしない。

21. ごみ処理

- 21-1 競技者は 故意にゴミを水中に投棄してはならない。
但し、このレースに関して安全性や妥当なシーマンシップの確保のためにダウンウインド用のセールを縛る「毛糸」や「輪ゴム」は これに該当しない。これは RRS 55 を変更している。

22. 係留場所と上架の制限

- 22-1 7月19日のレース終了から21日のレース終了、抗議締切時間まではレース委員会から指定された係留場所に係留しなければならない。
- 22-2 7月19日AM10時から最終レース終了までレース艇の上架を禁止する。
- 22-3 やむを得ないものは、書類申請によりレース委員会の承認を得た場合、認めることがある。

23. 潜水用具とプラスチック・プール

- 23-1 最初のレースの準備信号から最終レース終了までの間、水中呼吸器具、プラスチック・プールまたはそれらに類するものは、レース参加艇の周辺では使用してはならない。



24. 無線通信

- 24-1 VHF無線72chは、レース委員会がレース運営に使用する。
レース艇はVHF無線72chを受信以外には使用してはならない。但し、緊急の場合にはこの制限を解除する。

25. メディアおよび電子機器

この大会においては下記のメディア規定を定める。

- 25-1 大会に参加することにより、参加者は 大会期間中の競技者の動画と録音、テープ、テレビ、オーディオおよびその他の複製物を作製、使用、公開する権利を 対価なしに大会実行委員会およびスポンサーに自動的に供与するものとする。
- 25-2 この目的のために艇はレースエリアで通信できるスマートフォン(GPS機能付き)を一台搭載しなければならない。また、レース中はこの電源を入れておくこと。
- 25-3 スマートフォンを所持しない艇は7月10日までに実行委員会へ申告する事。

26. 賞

- 26-1 総合優勝、総合準優勝、総合3位
- 26-2 総合優勝の艇には外洋内海会長カップ、IRCオーナーズ協会会長カップ、IRC RORC カップ を授与する。
- 26-3 参加艇数によりクラス分けを行った場合、クラス別の表彰を行う。

27. 責任の否認

- 27-1 本シリーズレースの参加者は、自分自身の責任で参加する。RRS 4 (レースをすることの決定)参照。
- 27-2 艇と乗組員の安全の確保はオーナーの避けられない責任であり、オーナーは、所有艇が十分に艀装され、かつ必要な耐航性を保ち、荒天の海にも適した経験豊かなクルーを乗組ませるように全力を尽くさねばならない。オーナーは、船体、スパー、リギン、セイルおよびすべての備品を確実に整備し、また安全備品が適正に維持格納され、それ等の使用法と置場所を乗組員に熟知させておかなければならない。
- 27-3 主催団体は、シリーズレースの前後、期間中に生じた物理的損害または身体傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

28. レース本部の所在

- 28-1 7月18日(金)13:00から21日(祝)迄、表彰式終了までサントピアマリーナ2階 会議室
ただし、19:00から翌日07:00 の間を除く。
洲本市小路谷古茂江 1276 TEL 090-2314-7096 (レース本部専用)